

雪国の未来をつなぐ 産官学地域連携と データサイエンス

シンポジウム

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター(MDSC)では、産官学・地域連携等の取り組みの一環として、令和4年5月に北海道発「情報連携による防災・減災のイノベーション～教育・人材育成・先端研究・産学官地域連携・地方創生」シンポジウムを開催したところです。今年度も、北海道大学データ駆動型融合研究創発拠点(D-RED)及び北海道開発技術センターと共催のもと、引き続き同様の取り組みを発展させるため、「雪寒対策・防災」と「連携」を切り口に多様な視点からのご講演を頂き、知の共有と連携のあり方を探ります。具体的には、豪雨災害の常襲地で南海トラフ巨大地震が想定される四国における産官学・地域連携を通じた防災対策や防災教育の取り組み、災害時の有力な情報収集ツールとして期待されるドローンの活用を含めた情報や危機管理の見地からの取り組みを道外の講師からご紹介頂きます。また、道内からは雪寒対策の先進地である札幌市で発生した記録的な豪雪災害を踏まえた取り組み及び産官学・地域連携等に関する本学の取り組みを紹介頂きます。本会が、雪国である本道の産官学・地域連携の深化と地域や社会の課題解決に有効なツールであるデータサイエンスを含む情報科学の一層の活用機会を創出することとこの取り組みの輪が広がることを期待しつつ、様々なセクターからの多くのご参加をお待ち申し上げます。

2023.8月9日(水)
13:30-16:30

参加費
無料

[■受付/13:00 ■オンライン接続/13:20]

北海道大学フロンティア応用科学研究棟
(鈴木章ホール)

[札幌市北区北13条西8丁目 地下鉄南北線「北18条駅」から
徒歩10分、「北12条駅」から徒歩12分]

オンライン配信もあります

【定員】会場・オンライン 各100名

※会場はソーシャルディスタンスを確保しています。
※定員になり次第締切です。

お申込み

会場でご参加の方は
こちらのフォームからお願いいたします
<https://forms.gle/SFg11EFptSf53CPR9>



オンラインでご参加の方は
こちらのフォームからお願いいたします
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_AIkFfrTXQ2e9aXX85NtiXw



[締切]
8/3
(木)

※イラストはイメージです

プログラム



13:00 受付・開場

13:20 オンライン接続

13:30 開会

開会挨拶 MDSC センター長 大鐘 武雄(北海道大学教授)

13:35 基調講演

「北海道大学が目指す産官学地域連携と融合研究」(仮題)

D-RED 拠点長 長谷山 美紀(北海道大学副学長)

14:00 特別講演

①「災害常襲地・四国における防災教育と社会連携」(仮題)

矢田部 龍一 氏(愛媛大学名誉教授)

②「持続可能な雪対策に向けて」

茂木 秀則 氏(札幌市建設局雪対策室計画担当部長)

③「正しい情報分析に基づく危機管理の在り方」

嶋本 学 氏(一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会・JUIDA 参与)

質疑応答

16:00 講評・閉会挨拶 高野 伸栄(北海道大学教授)



長谷山 美紀



矢田部 龍一 氏



茂木 秀則 氏



嶋本 学 氏



高野 伸栄



大鐘 武雄